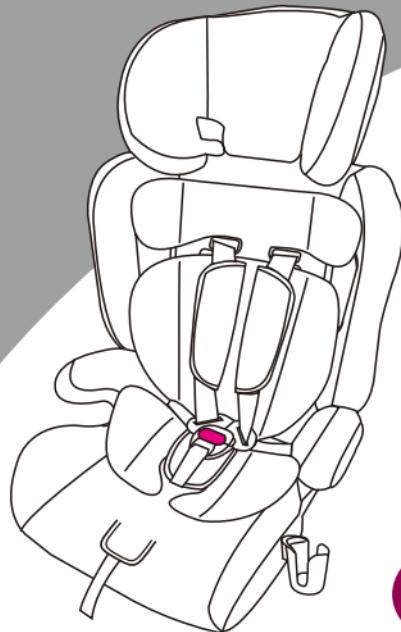


取扱説明書

大切に保管してください



HB Booster EC II Air

ハイバックブースター EC IIエアー
カップホルダー付き、カップホルダーなしモデル共通

グループ1
体重9~18kg
チャイルドモード
(ハーネス使用)

グループ2
体重15~25kg
ジュニアモード
(背もたれ付きで使用)

グループ2
体重15~25kg
ブースターモード
(ブースターのみで使用)

グループ3
体重22~36kg
ブースターモード
(ブースターのみで使用)



※イラストはカップホルダー付きモデル

●本製品はヨーロッパ安全基準ECE規則No.44/04において、ほとんどの車の座席に適合するユニバーサル仕様(汎用型)として認証されたチャイルドシートです。

●本製品はヨーロッパ安全基準ECE規則No.16、または同等の基準に基づいて認可された3点式シートベルト(リトラクターなし又はあり)でのみご使用いただけます。

※製品の仕様は、改善などにより予告なく変更する場合があります。ご了承ください。





お子さまをけがや死に至る危険から守るために、 この説明書の指示には必ず従ってください。

- このたびは「ハイバックブースター EC IIエアー」をお買い上げいただき誠にありがとうございます。ご使用前に必ず本取扱説明書を読み、内容を十分ご理解の上、正しくご使用ください。
- 取扱説明書は、ご使用になる方がいつでもご覧になれる場所に大切に保管してください。
- 本製品は後部座席でのみ使用可能で、必ず前向きでご使用ください。
- 本製品はエアバック付きの座席ではご使用いただけません。
- ご不明な点がございましたら、販売店もしくは輸入発売元までお問い合わせください。

本書で示す注意事項は、安全に関する重大な内容を記載しています。
「危険」「警告」「注意」の表示は、危害や損害の切迫度・大きさで区分しており、その意味は次のようにになっています。

	危険	この表示の欄は、「死亡や重傷などを負う危険が切迫して想定される」内容です。
	警告	この表示の欄は、「死亡や重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
	注意	この表示の欄は、「傷害や物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。

目 次

ご使用になる前に

	ご使用いただけるお子さまの体重	2
	取り付けられる座席	2
	3点式シートベルトの種類と 取り付け上の注意点	3
	危険事項	4
	警告事項	4
	注意事項	5
各部の名称		6
ご使用前の準備		
●組み立て方法		7
●カップホルダーの取り付け/取り外し		9

チャイルドモード

●各部の調節方法	
ヘッドサポートの高さ調節	10
肩ハーネスの高さ調節	11
●ヘッドパッド・腰パッドの 取り付け/取り外し	14
●車への取り付け方法	15
取り付け確認	19
●お子さまの乗せ方	20
●バックルの留め方	21
●肩ハーネス調整方法/ お子さまの降ろし方	22

ジュニアモード

●ジュニアモードへの切り替え方法	23
●車への取り付け/お子さまへの装着	27
取り付け確認	28
ブースターモード	
●ブースターモードへの切り替え方法	29
●お子さまへの装着	30
取り付け確認	31
お手入れ方法	32
●取扱説明書の保管場所	34
使用上の注意事項	35
保証について	37
保証書	38

安全のため必ずお守りください



ご使用いただけるお子さまの体重

グループ1
体重9~18kg

チャイルドモード
(ハーネス使用)



グループ2
体重15~25kg

ジュニアモード
(背もたれ付きで使用)



グループ2
体重15~25kg

ブースターモード
(ブースターのみで使用)



グループ3
体重22~36kg

ブースターモード
(ブースターのみで使用)



ご使用になる前に



取り付けられる座席

3点式シートベルトを装備した、
車の前進方向に対して前向きの、
後部座席にのみ取付けられます。

※エアバックの装備された座席では使用できません。



3点式シートベルト



前進方向

助手席

後部座席

安全のため必ずお守りください

ご使用になる前に

⚠ 3点式シートベルトの種類と取り付け上の注意点

シートベルトの種類(方式)	特徴(見分けかた)	取り付け上の注意点
ELR 緊急ロック式 ベルト巻取装置付き	ベルトをゆっくり引き出すと、自由に出し入れできますが、急ブレーキ等のショックが加わるとロックします。	ベルトをゆっくり引き出して、取り付けてください。
ALR/ELR チャイルドシート 固定機能付き	通常はELRベルトとして機能しますが、ベルトを全て引き出すと固定機能が働き、巻き戻すと自動的に締まります。ベルトを全て巻き戻すと解除されALR機能に戻ります。	ALR機能を使用せずに取り付けてください。ALR機能が作動した場合一旦シートベルトを全て収納し、ALR機能を解除して取り付けて下さい。
ALR 自動ロック式 ベルト巻取装置付き	ベルトを全て引き出すと自動巻き取り機能(ALR機能)が働き、ベルトは巻き込み方向にしか動かないように固定され、自動的に巻き取られます。ベルトが全て巻き取られるとALR機能が解除されます。	ALR機能を使用せずに取り付けてください。ALR機能が作動した場合一旦シートベルトを全て収納し、ALR機能を解除して取り付けて下さい。
NR マニュアル式	巻き取り機構が付いていないシートベルトです。	ベビーシートに合わせてシートベルトの長さを調節してから取り付けてください。

安全のため必ずお守りください



危険 取り扱いを誤ると、死亡や重症などを負う危険が切迫して想定されます。

- 使用条件に合致しないお子さまには絶対に使用しないでください。
- 3点式シートベルト以外の座席では絶対に使用しないでください。
- 前進方向に対して前向きでない座席では絶対に使用しないでください。
- エアバッグが装備された座席では使用しないでください。
- 事故等のダメージを受けている場合がありますので、履歴の不明な中古品の使用はおやめください。
- 前進方向に対して前向きでチャイルドシートを使用する場合、車の座席のリクライニングを15°以上倒した状態で決して使用しないでください。



警告 取り扱いを誤ると、死亡や重症などを負う可能性が想定されます。

- 取扱説明書の説明に従い、必ず大人の方が取り付けてください。
- ご使用前に必ず毎回、正しく取り付けられているか確認してください。
- 衝突事故や落下させた時など、一度でも強い衝撃を受けた場合は、使用を中止してください。外見上破損が見られないなくてもダメージを受けていることが考えられます。
- 本製品が破損もしくは部品が不足した場合、本製品のハーネスベルト、もしくは車のシートベルトが劣化・摩耗・破損している場合は絶対に使用しないでください。
- 必ず車の純正シートベルトで固定し、ひもなどシートベルト以外のもので固定しないでください。

安全のため必ずお守りください



警告 取り扱いを誤ると、死亡や重症などを負う可能性が想定されます。

- 本製品をお子さまが使用していない場合でも、必ず座席に取り付けた状態にしておいてください。他の荷物と一緒に、衝突や急ブレーキをかけた時など大変危険です。
- お子さまを車内に一人で放置しないでください。
- お子さまのために長時間の連続使用はお避けください。1~2時間を目安に休憩されることをお勧めいたします。

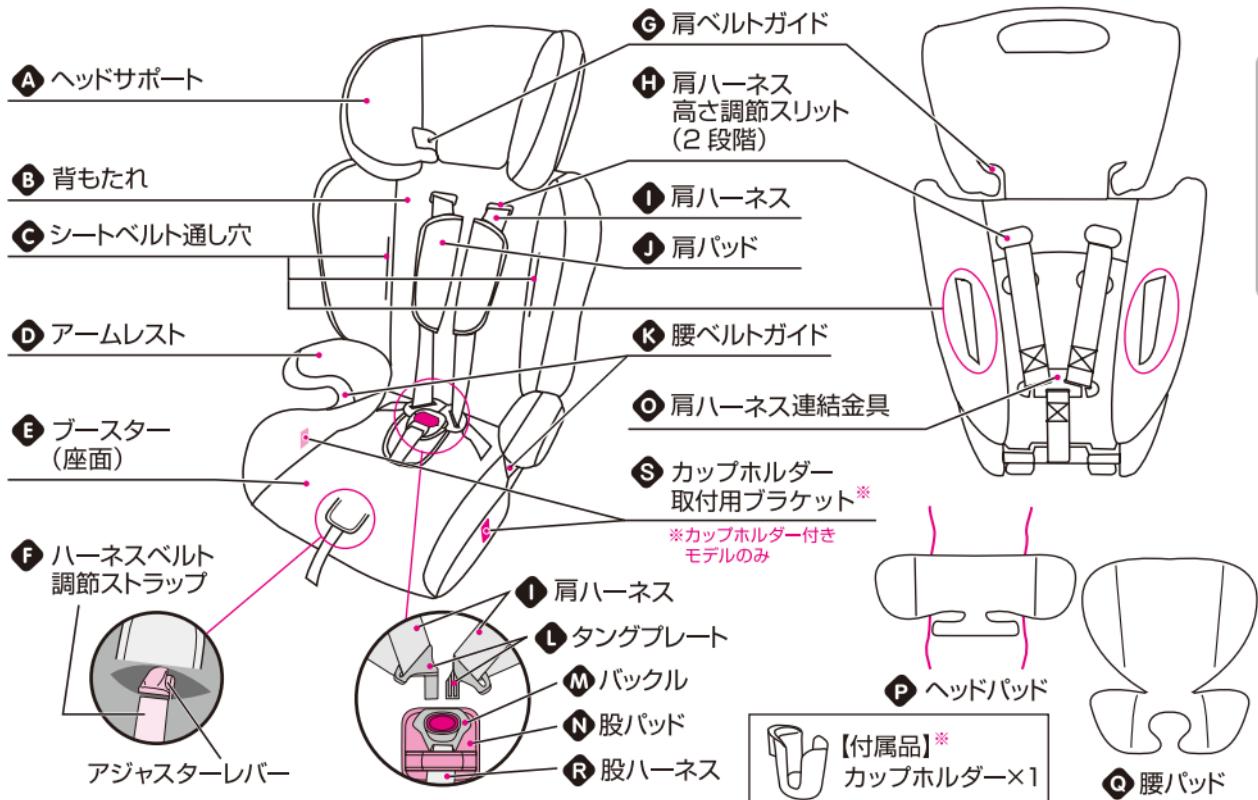


注意 取り扱いを誤ると、傷害や物的損害が発生するおそれがあります。

- 必ず保護者のもとで使用し、使用中もお子さまの安全には十分ご注意ください。
- シートカバー・肩パッド・股パッド・クッション材は、絶対に取り外した状態で使用しないでください。
- 直射日光があたる場所では、本製品の金属部が大変熱くなりやけどのおそれがあります。変形や破損の原因にもなりますので、カバーをかけるなどの保護をしてください。
- 危険ですのでチャイルドシートにアクセサリーなどを取り付けたり、分解・改造を行ったりしないでください。
- 本製品に貼られているラベルや認証番号を取り外さないでください。重要事項が表記されています。
- 本製品が、車のドアなどにはさまつたり、干渉したりしていないか、ご確認ください。
- 後部座席が折りたたみ式の場合、後部座席を着座できる状態に固定してください。
- 接続箇所、縫い目や調節装置には特に注意を払い、ハーネスベルトの摩耗など定期的にご確認ください。
- 開梱したあと、ただちに箱や袋をお子さまの手の届かないところに保管、または廃棄してください。
- 本製品を使用された際に、車の座席に本製品の跡や擦り傷が付くことがあります、あらかじめご了承ください。

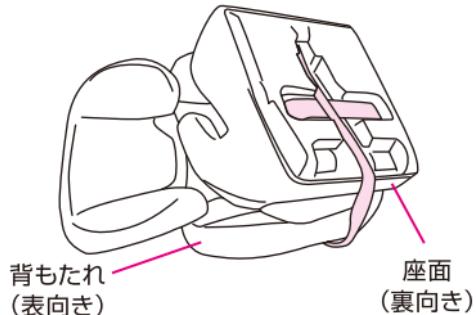
各部の名称

各部の名称



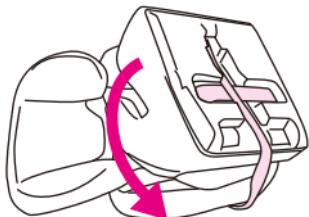
組み立て方法

本製品は出荷時、背もたれと座面は下図の通り連結されていない状態で、梱包されています。



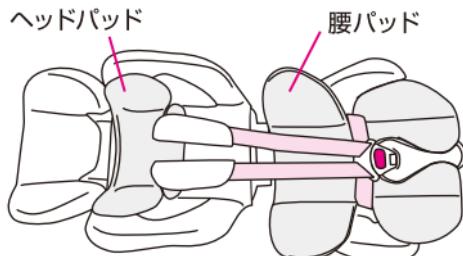
組み立て手順

①



座面を回転させて表向きにする

ヘッドパッド



腰パッド

- 座面を回転させて、図のように表向きにし、ヘッドパッドと腰パッドを取り付けてください。

※取り付け方はP14をご参照ください。

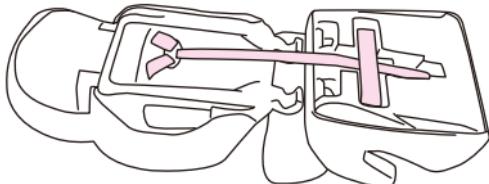
注意

- 本製品の組み立ては、お子さまが挟まれて怪我をする恐れがありますので、必ずお子さまが近くにいないことを確認して作業してください。
- 背もたれと座面は、ハーネスベルト調節ストラップで繋がっていますので、持ち上げる際は十分ご注意ください。

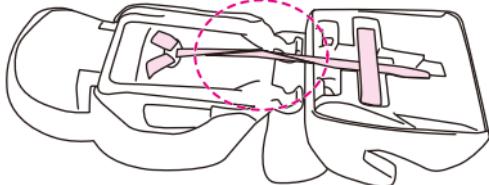
②



ハーネスベルト調節ストラップに
ねじれがない状態

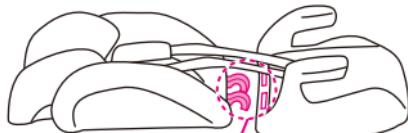


ハーネスベルト調節ストラップが
ねじれている

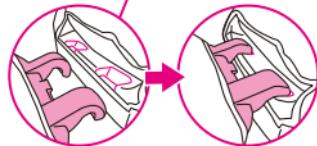


- 図のようにハーネスベルト調節ストラップにねじれがない事を確認してください。
ねじれがある場合は、座面を逆に回転させてねじれがない状態にしてください。

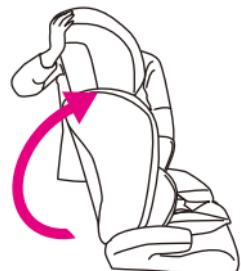
③



フックを
押し込む



フックを手で
押しながら

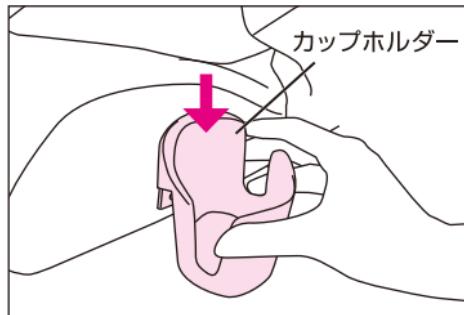
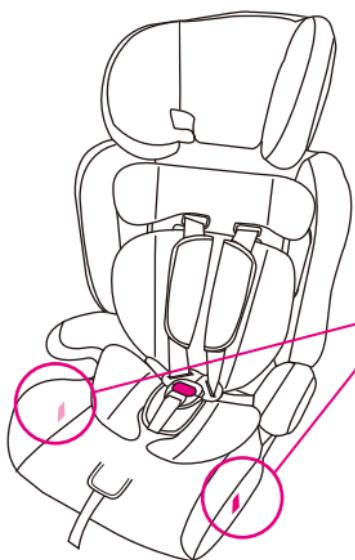


- 背もたれのフックを図のように座面にセットし、フックをしっかりと手で押し込みながら背もたれを起こします。



注意 フックをしっかりと押し込んでいない状態で、背もたれを起こすと破損するおそれがあります。

カップホルダー付きモデル カップホルダーの取り付け/取り外し



図のように、座面左右にあるカップホルダー取付用ブラケットに
カップホルダーを上から差し込み取り付けます。
取り外す際は、カップホルダーを上方向にスライドさせて取り外し
ます。

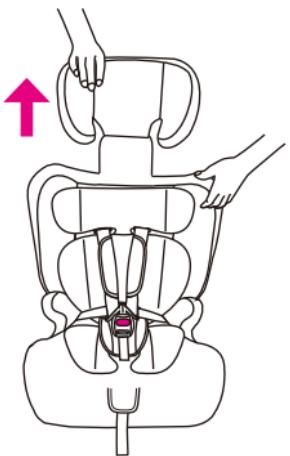
【カップホルダーの仕様】

■耐荷重：約 1.0kg ■耐熱温度：約 60℃

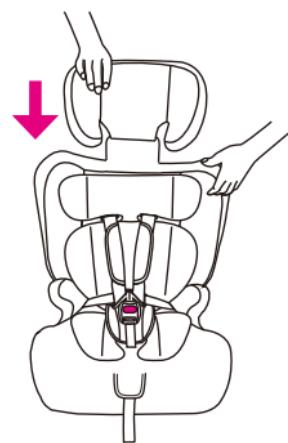
※破損の恐れがありますので、必ず使用条件を守ってください。

ヘッドサポートは5段階に高さ調節できます。ご使用前に高さ調節をしてください。

①



②



- ヘッドサポートを上に引き上げる
ように持ち上げ、調節してください。

- ヘッドサポートを下に押し下げて
調節してください。

注意

ヘッドサポートを下げる際、ヘッドサポートと背もたれの間に手を置かないでください。手をはさむ恐れがあり大変危険です。



正しい肩ハーネスの高さ

- 肩ハーネスの高さは2段階に調節できます。必ず、お子さまの肩の高さと水平に、もしくは肩よりやや上に肩ハーネスの高さを調節してください。



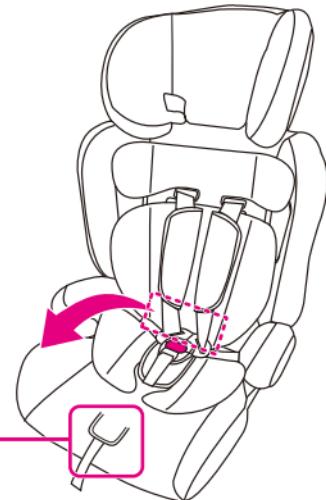
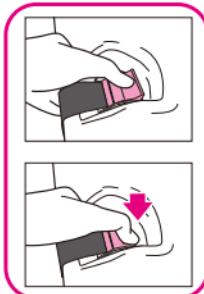
低すぎる



高すぎる

肩ハーネス・肩パッドの取り外し方

①

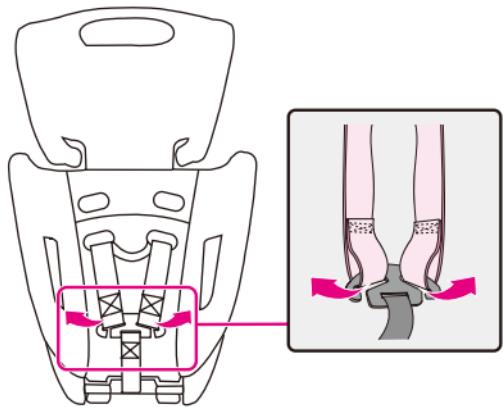


- ハーネスベルト調節ストラップのアジャスターを押しながら、肩ハーネスの点線部分を矢印の方向に引っ張り、肩ハーネスをゆるめます。

肩ハーネス・肩パッドの取り外し方

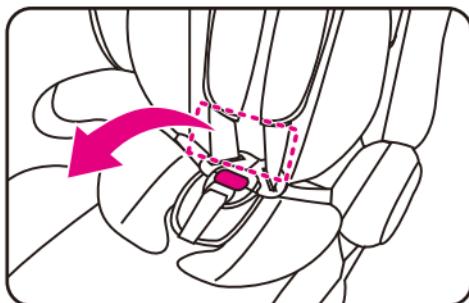
チャイルドモード

②



- 背もたれ背面の肩ハーネス連結金具から、肩ハーネスを取り外します。

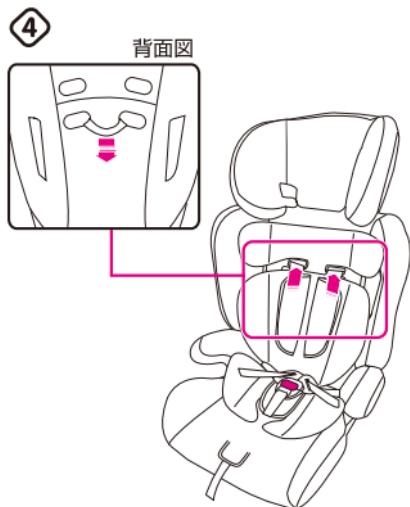
③



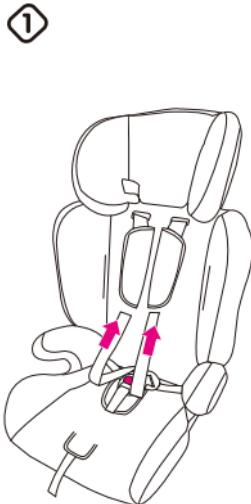
- 肩ハーネスを矢印の方向に引っ張り、肩ハーネス高さ調節スリットから抜き取ります。

肩ハーネスを引き出す際は、肩パッドを持って引き出さないでください。
肩パッドは左右連結されており、引き出せませんので、必ず肩ハーネスを持って引き出してください。

肩ハーネス・肩パッドの取り外し方



肩ハーネス・肩パッドの取り付け方



- 本体背面から肩パッドを抜き取り、お子さまの肩に合った肩ハーネス高さ調節スリットに通します。

- 肩ハーネスにねじれがない事を確認し、肩パッドに肩ハーネスを通し、肩ハーネス高さ調節スリットから背面へ通します。

- 背面に通した左右の肩ハーネスにねじれがない事を確認し、末端の輪を肩ハーネス連結金具に留めます。

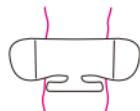
ヘッドパッド・腰パッドの取り付け/取り外し方

グループ1

9-18kg

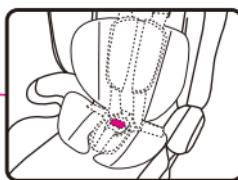
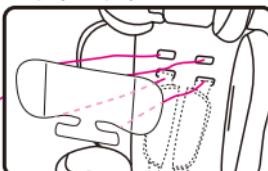
ヘッドパッド・腰パッドは、チャイルドモード時のみご使用頂けます。
ご使用の目安は、体重13kg頃までです。

ヘッドパッド

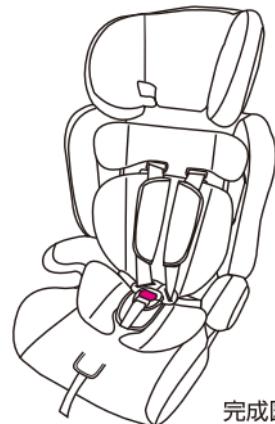


腰パッド

ヘッドパッド



腰パッド



完成図

ヘッドパッドの取り付け方

ヘッドパッドを矢印の部位にセットし、上部の紐は2段階ある肩ハーネス高さ調節スリットの上部の穴へ、下部の紐は下部の穴から背面へ通し結びつけてください。

腰パッドの取り付け方

腰パッドはバックルと肩ハーネスが前面に出るようにセットしてください。
※セットした際、肩ハーネス・バックルがヘッドパッドや腰パッドで隠れていない事を確認してください。

※取り外す際は、逆手順で行ってください。

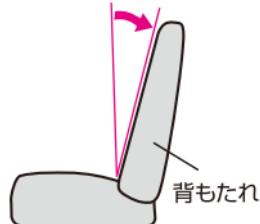
チャイルドモード



車の座席のリクライニングについて

車の座席

約 15°まで



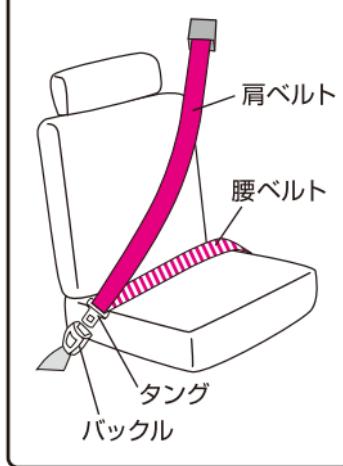
- 車の座席の背もたれがリクライニングできる仕様の場合は、リクライニングの角度は約15°以内に調節してください。
- 背もたれを倒しすぎた状態で使用すると、衝突時にお子さまがシートベルトからすり抜けたり、シートベルトが首にかかったり、思わぬ怪我をする恐れがあります。
- 車へ取り付け後、リクライニング角度を変更した場合は、必ず取り付けをやり直してください。



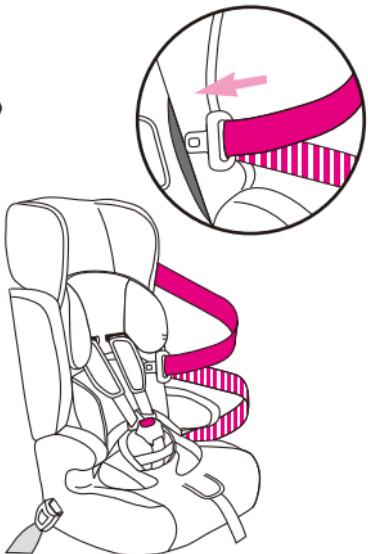
適正角度になっている



背もたれを倒しすぎ

車のシートベルト
各部の名称

①



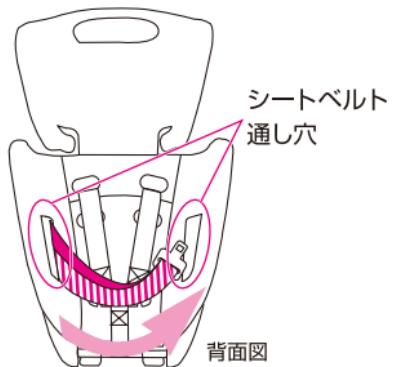
- シートベルト通し穴に正面
から背面へシートベルトを
通します。

②



- 腰ベルトを腰ベルト
ガイドにかけます。

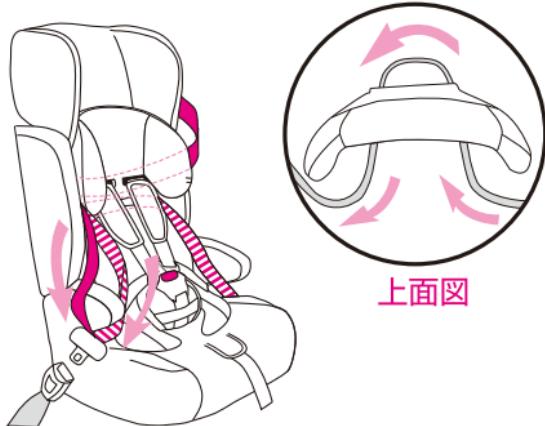
③



- 背もたれ背面からシートベルトを引き出し、反対側のシートベルト通し穴に通します。

シートベルトは必ず肩ハーネスの外側を通してください。

④



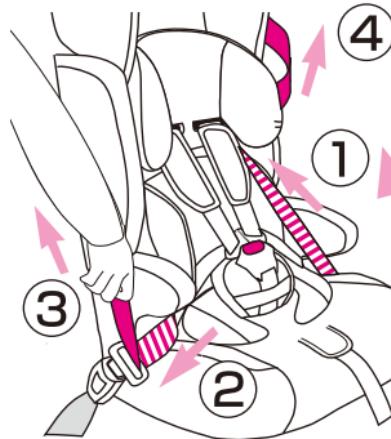
- 背もたれ前面からシートベルトを引き出し、腰ベルトを腰ベルトガイドにかけます。

⑤



- 肩ベルトを、アームレストと背もたれの間に挟み込み、シートベルトを車のバックルに「カチッ」と音がするまで差し込み、確実に固定してください。

⑥



- 体重をかけながら、車のシートベルトを
①→②→③→④の手順で矢印の方向に引き絞り、たるみをなくしてください。

ぐらつきチェック 座面を両手で持ち、前後左右に揺らし約3cm以上ぐらつく場合は再度取り付け手順に従い始めからやり直してください。

⚠ 重要 必ずご使用前に、正しく取り付けられているか確認してください。

取り付け確認



警告

確認を行ない、ひとつでも問題があれば、そのまま使用しないでください。
もう一度確認をやりなおし、正しく取り付けてからご使用ください。

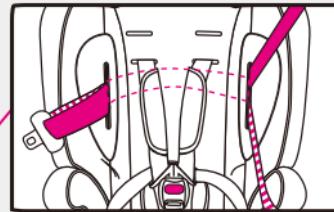
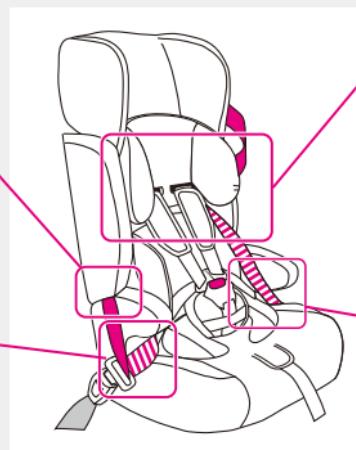


アームレストと背もたれの間に
正しく通っていますか？

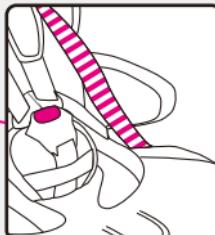


腰ベルトガイドに
正しく通っていますか？

チャイルドモード

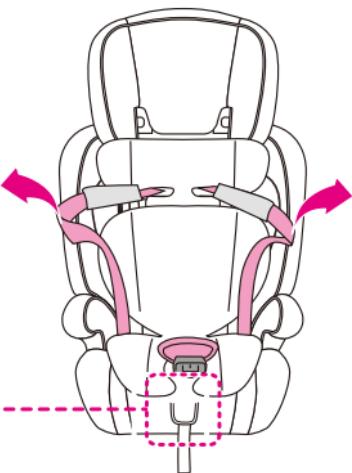
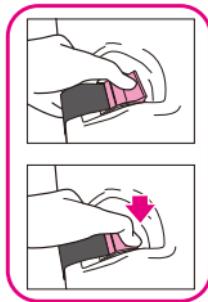


シートベルト通し穴に
正しく通っていますか？



腰ベルトガイドに
正しく通っていますか？

①



②

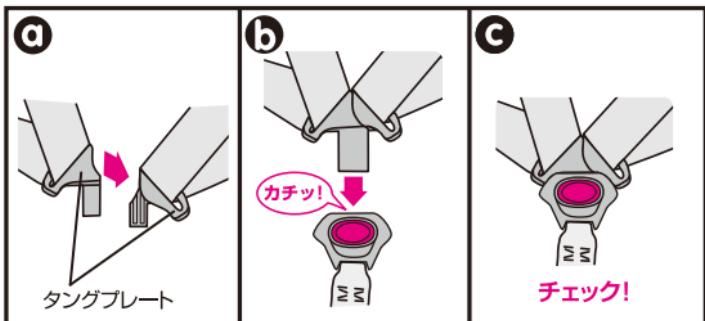


- バックルを外し、アジャスター レバーを押しながら肩ハーネスを引き出します。

肩ハーネスを引き出す際は、肩パッドを持って引き出さないでください。肩パッドは左右連結されており、引き出せませんので、必ず肩ハーネスを持って引き出してください。

- 背中が背もたれにピッタリ付くように、シートに座らせ、肩ハーネスをお子さまの肩にかけ、バックルを起こします。

③



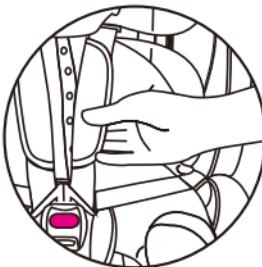
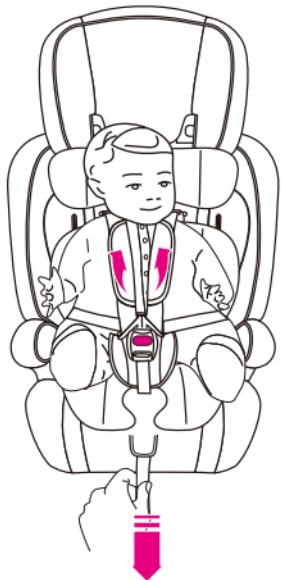
- a** 左右のタングプレートを重ね合わせます。

※この時、各ハーネスがねじれていらない事を確認してください。

- b** 重ね合わせたタングプレートを、「カチッ!」と音がするまでバックルに差し込みます。

- c** 確実に固定され、抜けない事を確認してください。

④



肩ハーネスの締め具合は、
指が2~3本入る位が目安です。
※衣服の厚みによって異なります。

お子さまの 降ろし方



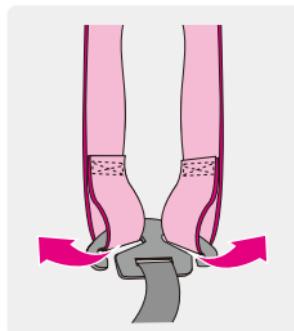
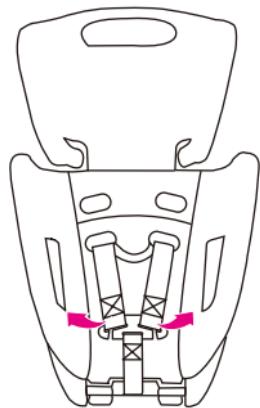
- 肩ハーネスがお子さまの体にフィットするまで、ハーネスベルト調整ストラップを矢印の方向に引いて調節します。

バックルを外し、アジャスター レバーを押しながら、肩ハーネスを緩めてお子さまを降ろしてください。

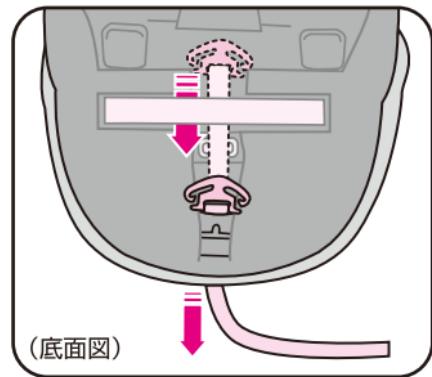
肩ハーネス・バックルの取り外し方

ジュニアモード・ブースター モードで使用される場合は、肩ハーネスとバックルを取り外す必要があります。以下の要領で取り外してからご使用ください。

①

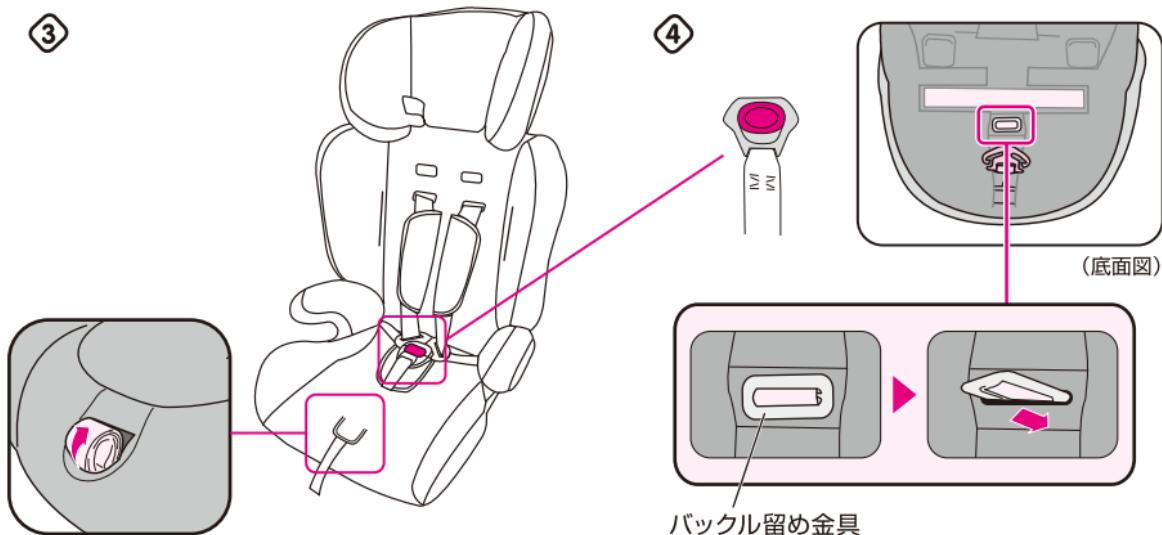


②



- 背面の肩ハーネス連結金具から左右の肩ハーネスを外します。

- 肩ハーネス連結金具がブースター底面で止まるまで、ハーネスベルト調節ストラップをブースターから引き出します。

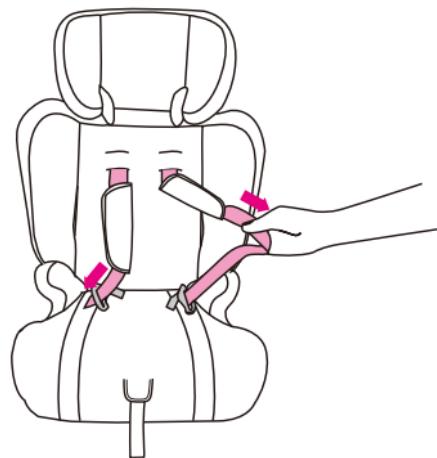


●引き出したハーネスベルト調節ストラップを図のように巻き、ロック解除ボタンのある穴に収納します。

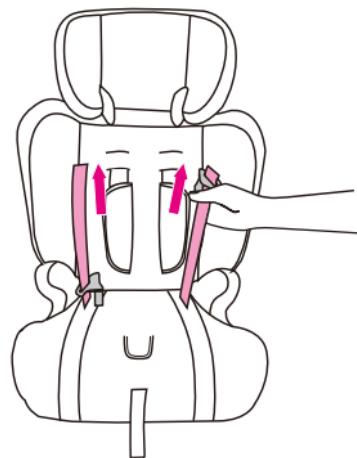
●ブースター底面のバックル留め金具を図のように立てて、穴から押し込み、座面側からバックルを抜き取ります。
※取り外したバックル・股パッドは大切に保管してください。

肩ハーネスの取り外し方

⑤



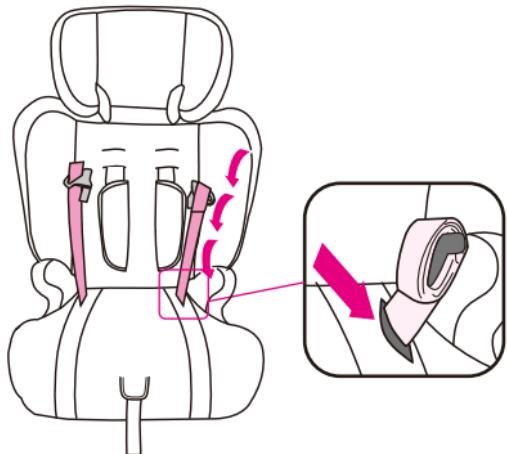
- 左右の肩ハーネスを、肩ハーネス高さ調節スリット、肩パッドから抜き取ります。



- 左右のタングプレートを、肩ハーネスの端までスライドさせます。

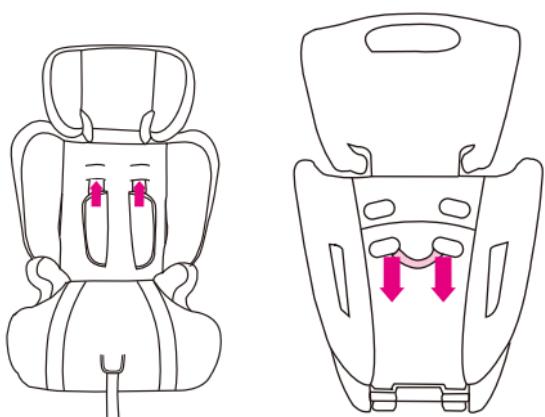
肩ハーネスを引き出す際は、肩パッドを持って引き出さないでください。
肩パッドは左右連結されており、引き出せませんので、必ず肩ハーネスを持って引き出してください。

⑥



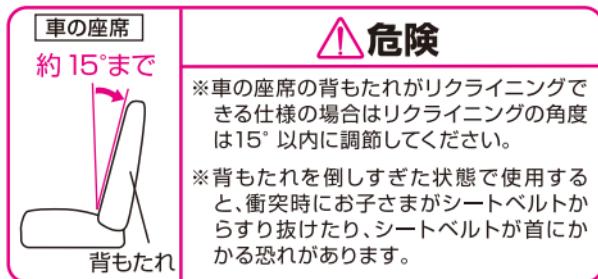
- タングプレートを軸に肩ハーネスを巻き取り、左右の穴に収納します。
※収納する際、穴が破損しないよう注意してください。

⑦



- 正面から左右の肩パッドを肩ハーネス高さ調節スリットに押し込み、背面から破損しないように片方ずつ抜き取ります。

※取り外した肩パッド・股パッド・バックルは、
大切に保管してください。



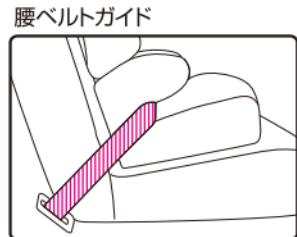
危険

※車の座席の背もたれがリクライニングで
きる仕様の場合はリクライニングの角度
は15°以内に調節してください。

※背もたれを倒しすぎた状態で使用する
と、衝突時にお子さまがシートベルトから
すり抜けたり、シートベルトが首にかかる恐れがあります。



※肩ベルト、腰ベルト共にアーム
レストの下を通してください。



- ①チャイルドシートを車の座席の背
もたれに当たるようにセットし、
お子さまを乗せます。

- ②上図のようにシートベルトを各ガイドに正しく通し、シート
ベルトを固定します。
※この時シートベルトが確実にセットされ抜けない事を確認
してください。

警告

ご使用にならない時も、必ず本製品をシートベルトで再度固定してください。
もしくは安全な場所(車のトランクなど)に保管してください。

⚠ 重要 必ずご使用前に、正しく取り付けられているか確認してください。

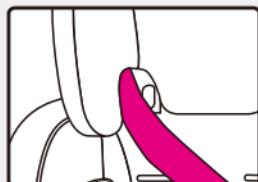


警告

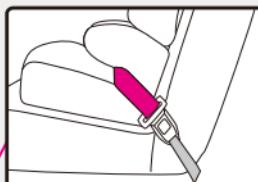
確認を行ない、ひとつでも問題があれば、そのまま使用しないでください。
もう一度確認をやりなおし、正しく取り付けてからご使用ください。

取り付け確認

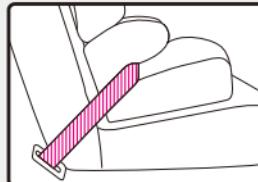
ジュニアモード



肩ベルトガイドに
正しく通っていますか？



腰ベルトガイドに
正しく通っていますか？



腰ベルトガイドに
正しく通っていますか？



警告

本製品は、取扱説明書に
従いシートベルトで正し
く装着してください。
正しく装着されていな
い場合は、本来の性能を
発揮しません。



警告

シートベルトの肩部分がお子さまの肩を押さ
えている状態であり、首に掛かっていない事を
必ず確認してください。シートベルトがお子さ
まの首に掛かる場合は使用できません。

ブースターモード

ブースターモードへの切り替え方法

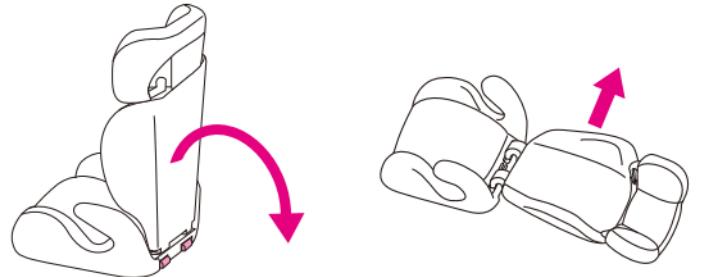
※ブースターモードで使用するには背もたれを取り外す必要があります。

ブースターモード
切り替え

背もたれの取り外し方

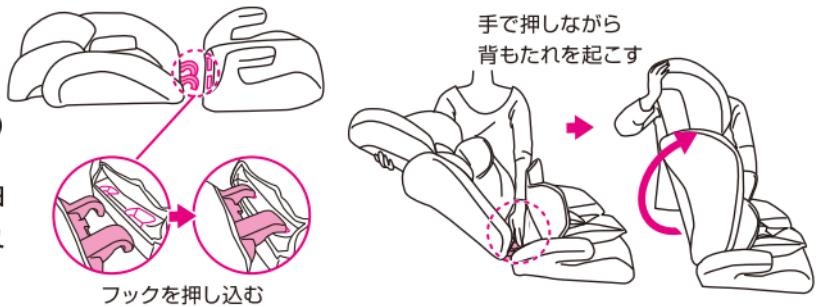
- 背もたれを後方へ倒して、背もたれを上へ持ち上げて取り外します。

※取り外した背もたれは
大切に保管してください。



背もたれの取り付け方

- 背もたれのフックを図のように座面にセットし、フックをしっかりと手で押し込みながら背もたれを起こします。



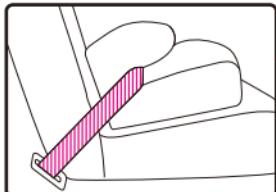
警告

フックをしっかりと押し込んでいない状態で、背もたれを起こすと破損する
おそれがあります。

お子さまへの装着

グループ2 15-25kg の場合

腰ベルトガイド

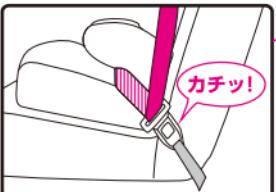
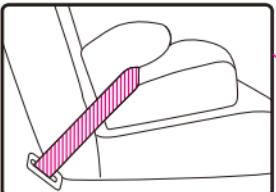


腰ベルトガイド

※肩ベルト、腰ベルト共に
アームレストの下を通して
ください。

グループ3 22-36kg の場合

腰ベルトガイド



腰ベルトガイド

※肩ベルトはアームレストの上に、
腰ベルトはアームレストの下を
してください。

ブースターモード

- 上図のように、シートベルトを各ガイドに正しく通し、シートベルトを固定します。
※このときシートベルトが確実に固定され抜けない事を確認してください。



警告

ご使用にならない時も、必ず本製品をシートベルトで再度固定してください。
もしくは安全な場所(車のトランクなど)に保管してください。

⚠️ 重要 必ずご使用前に、正しく取り付けられているか確認してください。

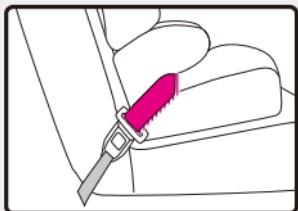
取り付け確認



警告

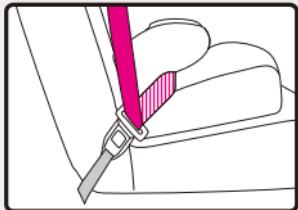
確認を行ない、ひとつでも問題があれば、そのまま使用しないでください。
もう一度確認をやりなおし、正しく取り付けてからご使用ください。

グループ2 15-25kg



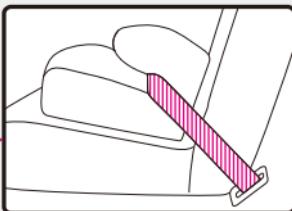
腰ベルトガイドに正しく通っていますか？

グループ3 22-36kg



腰ベルトガイドに正しく通っていますか？

ブースターモード

腰ベルトガイドに
正しく通っていますか？

警告

シートベルトの肩部分がお子さまの肩を押さえている状態であり、首に掛かっていない事を必ず確認してください。シートベルトがお子さまの首に掛かる場合は使用できません。

お手入れ方法



すべての部品は必ず元通りに取り付ける必要があります。
取り付け状態を十分にご確認・ご理解の上、部品を取り外し、
大切に保管してください。

お手入れ方法

ヘッドパッド・腰パッドは、チャイルドモード時のみ使用します。
体重13kgを超える、窮屈になりましたら取り外してご使用ください。

① ヘッドサポートカバー・肩パッド・股パッド・ヘッドパッド・腰パッド



ヘッドサポートカバー



肩パッド



股パッド
バックルを外し(P23~24参照)
股パッドを抜き取ります。



ヘッドパッド
(P14参照)



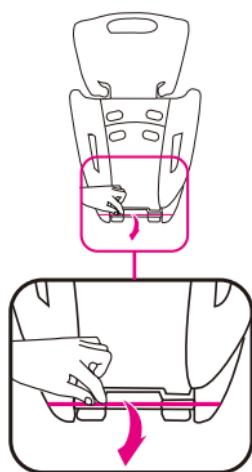
腰パッド
(P14参照)



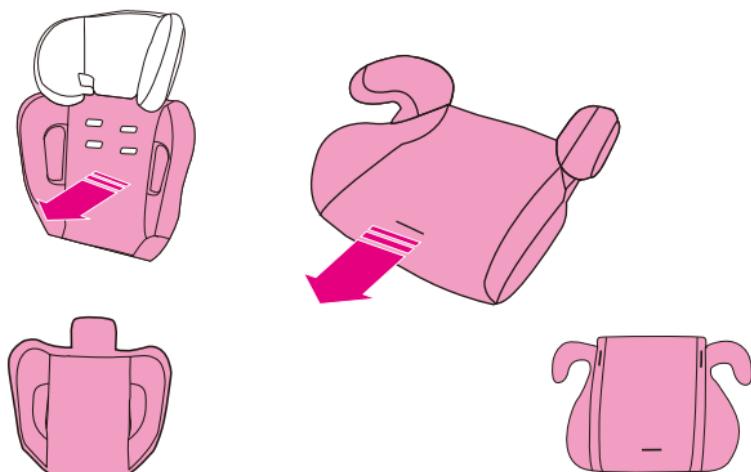
ヘッドサポートの衝撃吸収材は絶対にはがさないでください。

お手入れ方法

② 背もたれカバー



③ ブースターカバー



- 背もたれ背面のゴム紐を外し、背もたれからカバーを引き抜くように外します。

- アームレスト部分からブースターカバーを引き抜くように、取り外します。

ゴム紐は切れる事がありますので、引っ張り過ぎにご注意ください。

お手入れ方法

■各部カバー

中性洗剤で手洗いし、風通しの良い日陰で自然乾燥してください。

洗濯表示



手洗い



漂白剤不可



乾燥機での乾燥禁止



アイロン掛け不可



ドライクリーニング不可

お手入れ方法

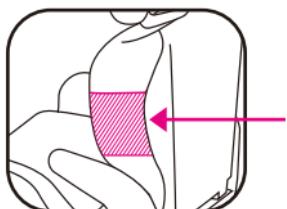
■本体樹脂部・金属部・ハーネスベルト・肩パッド・衝撃吸収材・カップホルダー^{*}

湿らせた布で汚れを拭き取り、風通しの良い日陰で自然乾燥してください。

※油をさしたり水につけたりしないでください。また化学薬品の使用は避けてください。

※カップホルダーは、カップホルダー付きモデルのみ付属しています。

取扱説明書の保管場所



※取扱説明書は背もたれ横のポケットに収納し、
大切に保管してください。

ご使用上の注意事項 安全のため必ずお守りください。

- 本取扱説明書をよく読んで、製品についてご理解いただいた上でお使いください。
- いつでも読めるように、本製品に付いているポケットに本取扱説明書を入れて保管してください。
- 取扱説明書通りに正しく設置した場合に、チャイルドシート着用の効果が発揮されます。
- お子さまの安全のため、近距離のお出かけの際でも必ずお子さまをチャイルドシートに乗せてください。
小さな事故でもお子さまが投げ出されることがあります。
- 本製品は体重 9~36kgまで（グループ 1・2・3）のお子さまを対象にしています。
- 本製品は必ず ECE 規則 No.16 で認可された成人用 3 点式シートベルトで使用してください。
- 本製品は必ず車の前進方向に対して前向きに装着し、後部座席でご使用ください。
- 本製品はエアバッグ付きの座席ではご使用いただけません。
- 常にハーネスベルト又は車のシートベルトでお子さまを固定してください。車内で使用する際はお子さまを乗せていない場合でも、チャイルドシートを必ずシートベルトで固定してください
- ジュニアモード又は、ブースターモードでご使用の際、お子さまを固定するときに車の肩ベルトがお子さまの肩を押さえている状態であり、首周辺に掛かっていない事を十分に確認してください。
腰ベルトは必ずお子さまの太ももを横切るように装着し、絶対に腹部の上を通さないようにしてください。
- ご使用前に毎回取り付け状態を確認し、ハーネスベルトやシートベルトにゆるみがないかをチェックしてください。またベルトがねじれていなかもチェックしてください。
- 本製品やハーネスが座席の下や車のドアに挟まっていないか、常に確認してください。

- 本製品をご使用になる際は、必ず各部カバーを装着してください。カバーは本製品に欠かせないものですので、メーカーが推奨していないカバーは使用しないでください。
- 日の当たる場所に車を置いた後は、車内温度が上がりハーネスの金属部分が高温になります。あらかじめチャイルドシートに布などを被せて直射日光を避け、お子さまがやけどを負わないように注意してください。
- 前にとび出る可能性がありますので、決して車の後部荷物棚に重い物を置かないで下さい。事故の際に重い物が前方へ投げ出され、乗っている人を傷つける恐れがあります。
- 使用者は、事故の際搭乗者に危害を加えるような荷物などがあれば、常に固定しておく必要があります。
- 本製品は長時間の使用には適していません。1~2時間を目安に休憩をおすすめします。
- お子さまをチャイルドシートに乗せたまま、車から離れないようにしてください。
- 本製品にストラップやアクセサリーなどを付けないでください。
- 本製品を火気や熱源に近づけないで下さい。
- 万一事故に遭われた際は、必ずチャイルドシートを新しいものに交換してください。
- 本製品を分解・改造しないでください。
- メーカーが承認した装備品のみをお使いください。他の装備品をご使用になられると、大変危険です。
- 部品不足や破損が見つけられる場合は使用を中止してください。
- 事故の危険を避けるため、包装材は全て破棄するかお子さまの手の届かない所に保管してください。

保証について

この商品は細心の注意をもとに製造されておりますが、
万が一商品に欠陥があった場合は、ただちに使用を中止し当社までご連絡ください。

保証について

- 保証書は(株)日本育児または、販売店で所定事項を記入してお渡しいたしますので、記載事項をご確認いただき、大切に保管してください。
- 保証期間は、お買い上げの日から1年間です。なお、保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

中古市場で購入したもの、もしくは未使用でない譲渡品は、保証対象外になります。

生産物賠償責任保険について

当社は本製品を安心してお使いいただけるように、品質については細心の配慮をいたしております。この取扱説明書に従って正しく取り付け、正しい方法でお使いになったにもかかわらず、製品の欠陥により、怪我を負ったり財物が破損した場合は、その損害を補償する為に保険会社と「生産物賠償責任保険」の契約を結んでおります。事故が発生した場合は、ただちに当社までご連絡ください。

- ご注意：この制度は、傷害などの身体的な損害と財物の破損についてのみ補償するもので、製品の品質について保証するものではありません。

本製品は当社の厳密な品質検査に合格したものであり、その品質を保証いたします。お買い上げ日より1年以内に取扱説明書の注意書にしたがって、正常な使用状態で使用して故障した場合には、保証規定により無償修理いたします。

保証規定

1. 保証期間はお買い上げ日より1年間です。
2. 保証規定はお客様が当社、または正規代理店から購入した製品に適応されます。
3. 修理は当社、またはお買い上げの販売店にて受け付けます。
4. 修理の際は、必ず保証書をご提示下さい。ご提示の無い場合は有料となります。
5. 保証書にはお買い上げ年月日、お客様の氏名、住所、販売店名のご記入、またご購入時のレシートか店舗名のわかるインターネットの購入明細が必要です。それらが無いまたは訂正した場合は無効となります。
6. 衝突事故など1度でも強い衝撃を受けた製品の修理はできません。
7. 次のような場合には保証対象外となり、保証期間内でも有料となります。
 - 使用方法の誤り、または乱用による故障
 - 不当な修理、改造、分解掃除等による故障
 - 天災、火災による故障及び損傷
 - シートカバーなどの消耗部品及び樹脂部品の紫外線等による自然劣化・変色
8. 保証対象外の修理品の運賃等、諸掛け費用はお客様にてご負担願います。
9. 本保証書は再発行致しません。大切に保管してください。
10. 本保証書は日本国内においてのみ有効です。

品名	ハイバックブースター EC IIエアー			保証期間	1年
お買い上げ日		年	月	日	
お客様	ご住所			販売店	住 所
	ご芳名				店 名

免
責
書

TEL

●ご提供いただいた個人情報は、保証書に基づくアフターサービスのために使用し、その他の目的に使用することはありません。

HB **Booster EC II Air**

ハイバックブースター **EC** II エアー

●本製品に関するご意見・ご質問がありましたら、下記連絡先までお問い合わせください。



輸入発売元
株式会社

日本育児

本 社 〒541-0059 大阪市中央区博労町 3-6-1 TEL.06-6251-7420
東京営業所 〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町2-3-6 TEL.03-6231-0926

<http://www.nihonkuji.co.jp>